

平成30年度 ESD推進指導者研修会（報告）

1 日 時 平成30年8月

2 場 所

3 参加者 研修会①：48名、研修会②：38名

4 内 容

(1) 開会行事 主催者挨拶

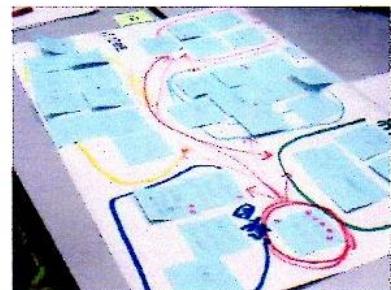
(2) 研修会① 講義及びワークショップ (10:10~12:00)

「なるほど、納得！ESD」

NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム理事 手島 利夫 氏



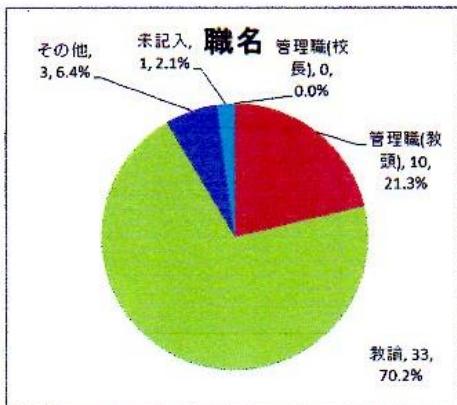
- ハーバード大学のエリック・マズール教授のラーニングピラミッドを示し、本日の講義は、グループ討議や、他者に教える体験により進めることを説明。
- 激しく変化し、グローバル化も進む社会の中で、学校教育をどのように変えていく必要があるのかを6人グループで話し合う。キーワードを出し合い、グルーピングし見出しを記入。ワールドカフェを実施し、会場内で意見を共有し合う。その後、フリーマーケットスタイルで、新しい時代の教育改革に使えそうなキーワードを探す。
- 新学習指導要領を読み解き、従来の教科分断的な発想から教科横断的な発想（カリキュラム・マネジメント）が必要であることや主体的・対話的で深い学びが求められていることを説明。
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、生きる力を育むことを目指し、問題解決的な学習過程を重視して、その中に、対話的な協働場面を位置付けることが重要であることを示す。



(4) アンケート (15:00~15:10) 47名から回収結果まとめ

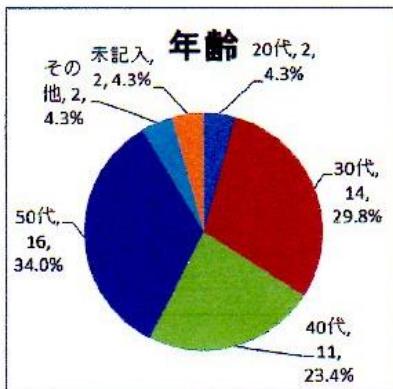
ア 職名

職名	人数	割合
管理職(校長)	0	0.0%
管理職(教頭)	10	21.3%
教諭	33	70.2%
その他	3	6.4%
未記入	1	2.1%
計	47	100.0%



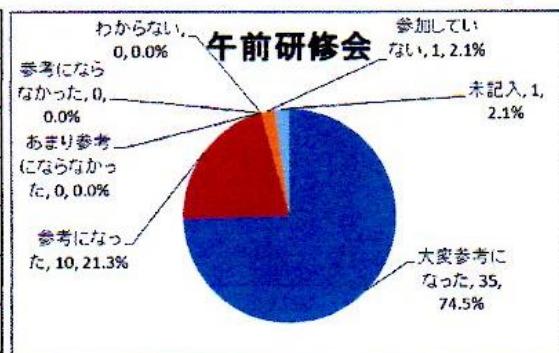
イ 年齢

年齢	人数	割合
20代	2	4.3%
30代	14	29.8%
40代	11	23.4%
50代	16	34.0%
その他	2	4.3%
未記入	2	4.3%
計	47	100.0%



ウ 午前の部 研修会①の感想

午前の部 研修会①	人数	割合
大変参考になった	35	74.5%
参考になった	10	21.3%
あまり参考にならなかった	0	0.0%
参考にならなかった	0	0.0%
わからない	0	0.0%
参加していない	1	2.1%
未記入	1	2.1%
計	47	100.0%



【ウの理由】

- あらゆるアイディアが生徒の視点からスタートしていることに感動しました。授業はこうあるべきだと思う。
- 言葉をスルーさせない！ワークショップ効果！！
- ESD、SDGsについて、自分の学校の教育に生きて働かせる視点ができた。
- 実践的で、自信がつく内容であった。
- ESDの基本的な説明から、具体的な進め方までとてもよく分かったから。
- 子供たちへの「火のつけ方」と本日の研修の導入は同じなのですね。正直なところ始めは、グループワーク苦手だなあと思っていましたが、いつの間にか自分から動いていました。
- ESDの取組については理解できた。学校教育全体の中でどのように時間割を編成し、学習

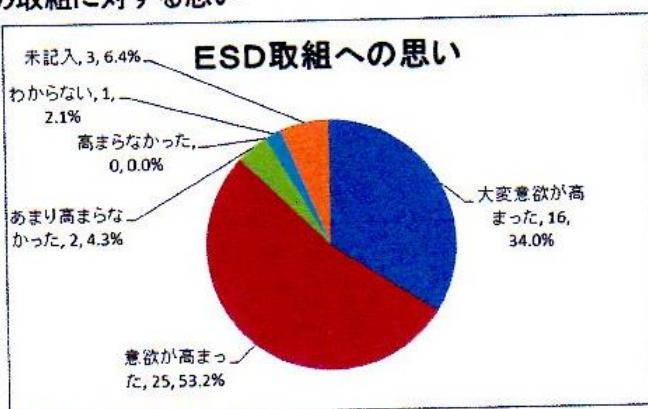
を進めればよいか不安である。教育改革が必要。

- ・ 取組の具体例や講師の思いが詰まった内容で、実践発表としては興味深かった。しかし、理論的裏付けがないので、講義を期待した者としては物足りなかった。(事前に頂いたレジュメ、本日のレジュメは「講義」となっていた。
- ・ SDGsとESDのつながりがよく分かりました。実践事例が具体的でとても勉強になりました。
- ・ ESDカレンダーについてもう少し詳しくお話を伺いたかったです。
- ・ 具体的な実践や成果を学べたことが良かった。
- ・ 本校の先生方にどのようにしたら、カリキュラム・マネジメントの必要性や授業を変える大切さを伝えられるかということのいくつかのヒントをいただいた気がします。
- ・ 教科の垣根を越えて、学校教育の全体を通してESD活動を行っていてすごいと思ったし、自分もやってみたいと思えた。
- ・ 昨年度から本校で、SDGsの目標達成に向けて各学年で取り組んでいる学習や単元が17のSDGsのどれに当たるのかを整理しています。また、その目標を目指していくための主体的・対話的な学習過程について詳しく教えてくださり参考になりました。
- ・ ワークショップ、フリーマーケットの活用についてしっかりと学ぶことができた。
- ・ やる気のない生徒の心に火をつける具体的な方策を教えて頂けたのがありがたかったです。
- ・ ESDの必要性がよく分かりました。
- ・ 今まであまりESDについて深く考えていなかった自分に気付けた。
- ・ 講義以外の内容がとても充実しており、2時間がとても短く感じた。
- ・ 手島先生のESDの内容だけでなく、持続可能な社会実現への強い思いに感銘を受けた。
- ・ ESDの学びの手法をワークショップを通して体験できた。
- ・ 文部科学省の中央説明会においても、教育を変えなければならないことは理解できたが、この研修会で手島先生のお話やワークショップ等を通して、ESD教育こそ新学習指導要領の目指すものであることが再確認できた。特に、カリキュラム・マネジメントの意味を深く学ぶことができたのは大きな収穫であった。
- ・ 子供を育てる取組であるという視点でESDそしてSDGsについてきちんと捉え直すことができました。
- ・ ワークショップを通して体験的、対話的な学びを身をもって行うことができ、ESD、SDGsを理論、観念ではなく、実践として理解することができました。
- ・ SDGsやESDを「学習指導要領」からの視点で見るというものの中の存在があることから気付かせていただいたので、高校のそれについても確認してみようと思いました。また、小学校から学んでくる生徒が今後いることも考えた高校ESDの在り方を考えたいと思いました。
- ・ ESDと言葉を見ると一見難しそうに感じていたが、今回の話を通してできそうなことが多いうに感じた。
- ・ SDGsの理解やESDについて、総合的な学習の時間を用いて系統的に学習できるプログラム作りをしています。これを多くの場で広げるために参考になった。
- ・ 最初のアクティビティはいろいろ考えることができて楽しかった。
- ・ 手島先生の講演を聞いたのは2回目だが、今回は少人数向けのワークショップ型講義で、授業の手法を考える上で非常に参考になった。もちろん講演内容も素晴らしかった。話し方も巧かった。

- ・ ESDとは何かが、ワークショップなどを通して徐々に明らかになっていく感じだったので、ESDに対するハードルが下がったように思う。
- ・ 実践例にもっと触れていただけだと良かった。
- ・ 具体的で分かりやすい内容だった。
- ・ カリキュラム・マネジメント（教科横断）が必要と感じ、実際に未来の教育についての協議がとても参考になったから。
- ・ カリキュラム・マネジメントの進め方や学校でのESD推進の方向に課題をもつことができました。
- ・ ESDに関する知識だけでなく、取り組むための方法についても知ることができ、目的をもって意欲的に取り組むための学びを得られたため。
- ・ 「学びに火をつける」をワークショップを通して実感することができた。活動への意識かけをしっかり組み立てるようにしたい。
- ・ 本校は申請中で、これから職員にも周知していくところです。研修を受けて今やっていることを生かすことができると分かりました。学習指導要領にある点を踏まえ、お話の中にあったように、じわじわと少しずつ伝えていけると良いと思いました。本当に良い研修でした。
- ・ これからの教育に必要な「学び」を育てることの大切さを学ぶことができたから。
- ・ 今日、校内でESD研修会を予定しています。研修会をどのように進めるか、SDGsや学習指導要領とどう絡めていくか。大変参考になりました。
- ・ ESDという視点、また、新学習指導要領での位置付けが明確に分かった。
- ・ ESDはSDGsの中心にあるということが改めて整理できた。SDGsファシリテーターとして多くの気づきをいただけた。
- ・ ESDの知識を得ることができた。
- ・ 教務部として本校で次期学習指導要領についての講習を行う予定だが、ESDの視点も整理しながら話ができるように思った。

エ 研修会に参加して、今のあなたのESDの取組に対する思い

ESD取組への思い	人数	割合
大変意欲が高まった	16	34.0%
意欲が高まった	25	53.2%
あまり高まらなかった	2	4.3%
高まらなかった	0	0.0%
わからない	1	2.1%
未記入	3	6.4%
計	47	100.0%



(5) 閉会